

2024 年 2 月 5 日

日本循環器学会による循環器疾患実態調査(JROAD)に参加した医療機関に慢性血栓塞栓性肺高血圧症/成人発症型末梢性肺動脈狭窄症で入院された患者さん・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。また 患者さん・ご家族様が個人的に健康に関する新たな情報を得ることはありません。この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族様がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご不明な点がある場合は、下記の担当者までご連絡ください。

[対象となる方]

日本循環器学会に協力する JROAD 参加施設に 2012 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日の間に慢性血栓塞栓性肺高血圧症/成人発症型末梢性肺動脈狭窄症の診断で入院された患者さんです。

JROAD 参加施設一覧：https://www.j-circ.or.jp/jittai_chosa/about/facilities/

[研究期間] 研究許可日～2030 年 3 月 31 日

[研究課題名]

慢性血栓塞栓性肺高血圧症/成人発症型末梢性肺動脈狭窄症の診療実態と安全性に関する研究

[研究責任者] 国立循環器病研究センター 心臓血管内科 肺循環科 大郷 剛

[研究の目的]

本研究の目的は、循環器疾患実態調査(JROAD)による全国規模の DPC (Diagnosis Procedure Combination;診断群分類包括評価)データを使用し、慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する肺動脈内膜的摘除術、バルーン肺動脈形成術、肺血管拡張薬による薬物治療を組み合わせた治療や成人発症型末梢性肺動脈狭窄症に対するバルーン肺動脈形成術を含むカテーテル治療や肺血管拡張薬による薬物治療の診療実態と安全性を明らかにすることです。その結果により慢性血栓塞栓性肺高血圧症/成人発症型末梢性肺動脈狭窄症に対する適切な治療法の確立にもつながることが期待されます。

[利用する診療情報]

参加施設から日本循環器学会循環器疾患診療実態調査へ提供された以下の情報

年齢、性別、併存症、発症日、入院日、入院経路、病名、併存症名、合併症名、入院中および外来時の検査・処置・手術内容、処方内容・投与量、使用された医療材料、検査・手術の実施日、合併症、院内死亡の有無、在院日数、退院時転帰、搬送方法

[個人情報の取り扱い]

収集したデータは国立循環器病研究センター 循環器病統合情報センターにて厳重な管理のもと保存さ

れます。ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

[問合せ先]

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 高野 凌

TEL：0570-012-545